社会福祉士実習演習担当教員講習会実施届出書

|  |  |
| --- | --- |
| 講習会の名称 |  |
| 実施主体の名称 |  |
| 実施主体の主たる事務所の所在地等 | 電話番号： |
| 講習会を実施する会場の所在地（都道府県単位） |  |
| 開講期間 | 受講定員 |
|  |  |
| 教務内容編成主任の氏名 |  |
| 講習会の内容 |
| 科目名 | 授業形式 | 開講科目名 | 開講時間数 | 担当講師の氏名 |
| 社会福祉士論 | 講義 |  |  |  |
| 相談援助の基盤と専門職 | 講義 |  |  |  |
| 相談援助の理論と方法 | 講義 |  |  |  |
| 相談援助演習概論 | 講義 |  |  |  |
| 相談援助演習方法論Ⅰ | 講義 |  |  |  |
| 演習 |  |  |  |
| 相談援助演習方法論Ⅱ | 講義 |  |  |  |
| 演習 |  |  |  |
| 相談援助演習方法論Ⅲ | 講義 |  |  |  |
| 演習 |  |  |  |
| グループを活用した効果的な演習教育 | 講義 |  |  |  |
| 演習指導概論Ⅰ | 講義 |  |  |  |
| 演習指導方法論Ⅰ | 講義 |  |  |  |
| 演習 |  |  |  |
| 演習指導方法論Ⅱ | 講義 |  |  |  |
| 演習 |  |  |  |
| 演習指導方法論Ⅲ | 講義 |  |  |  |
| 演習 |  |  |  |
| 演習指導方法論Ⅳ | 講義 |  |  |  |
| 演習 |  |  |  |

（注）　開催要項等、講習会の内容がわかる資料を添付すること。

当講習会の内容は、上記のとおりです。

　　　平成　年　月　日

法人・機関名：

法人・機関代表者氏名：

必要な書類

**１　社会福祉士実習演習担当教員講習会実施届出書**

※【実施主体の主たる事務所の所在地等】には、登記等に記載された所在地を記載すること。

**２　開催要項、募集案内　等**

※実施要領（１）の表に定める内容が全て含まれている必要があること。

**３　講習会全日の日程表　等**

**４　講師の履歴書、資格証等の写**

　※実施要領４のいずれかの要件が確認できるものであること。

　※講師が複数名いる場合は、全講師分作成すること。

**６　使用教室の賃貸借契約書又は使用承諾書の写　等、**

**使用教室の平面図又は写真（広さが確認できるもの）**

**７　実施団体の登記又は履行事項証明書の写　等**

　※初回のみ

**８　担当者の連絡先**

留意事項

・講習会実施日の１月前までに上記書類を揃え、当局宛て届出願います。なお、年に複数回行う場合は、年度始めにまとめて、もしくは、毎回書類を届け出る必要がございます。

・届出した講習会の内容に変更（実施日、講師　等）や中止が生じた場合には、事前に当局宛て連絡願います。